Grand Canyon

米国内務省
国立公園管理局
グランドキャニオン国立公園

ガイド

日本語
Japanese

グランドキャニオン国立公園へようこそ

グランドキャニオンは人類の歴史を超えたはるか古代からの贈り物です。その美と壮大さに人々は立ちつくし、悠々とした時間の中で、人間がいかに小さな生物であるかを実感します。この広大な空間においては、人々は忙しい日常生活から脱出し、大自然の開放感を満喫することができるのです。

グランドキャニオンは祖先からの贈り物です。ゆったりと腰を下ろし少しずつ移り変わってゆく光と影を眺めたり、ビジターセンターでの展示を楽しんだり、太陽の光と爽やかな風を感じながらトレイル探索にいそしんだりすることができます。他にもレンジャーによる様々なプログラム、崖の上空を自由に舞うワタリガラスの姿、ピマ・ポイントから聞こえてくる激流の轟き、日の出、日の入の溜め息がでるような美しさなど、グランドキャニオンは魅力満載です。このかけがえのない大自然の贈り物を心ゆくまでお楽しみください。

岩の尖塔とビュート(残丘)にかけ、影が長く伸びてゆく光景を眺めていると、この壮大な峡谷が私たちに何を語りかけているか知ることができます。それはあらゆる自然のつながりと、そしてこの地を尊ぶ気持ちから生まれてくる謙虚な心です。後に私たちの子孫が私たちと同じようにグランドキャニオン国立公園とのつながりをもてるよう、心がけてゆかなくてはなりません。

公園保護のための パートナーシップ

グランドキャニオン国立公園 (Grand Canyon National Park) は、その特殊な地質学、生態学的特徴、文化的背景およびその自然の美しさから、米国議会により1919年に国立公園として認定されました。1979年には国連の世界遺産にも指定されています。国立公園管理局は、グランドキャニオンを訪れる人々に十分に楽しんでいただくため、そして公園の自然および文化的資源の保護という２つの大きな使命のために、日々活動しています。同時に、グランドキャニオン国立公園が次世代にとっても素晴らしい地であり続けるためには、この地を訪れるすべての人々の協力が必要です。公園の規則を守り、他の訪問者を配慮した行動をとるよう心掛けましょう。

本ガイドの目的

国立公園報*The Guide*日本語版をご利用いただきありがとうございます。本ガイドでは、皆様がグランドキャニオン国立公園をより楽しめますよう、公園内の様々な情報をご案内しております。

なお、レンジャープログラムや営業時間等は頻繁に変更される恐れがあります。最新情報および公園施設に関する詳しい情報につきましては、英語版*The Guide*をご覧ください。

山岳部標準時間

いま何時？

アリゾナ州は、年間を通して山岳部標準時間帯（Mountain Standard Time － MST）に属します。夏時間は適用されません（ナバホ居留地を除く）。

本ガイドの内容：

旅の準備 South Rim (サウス・リム) 2
Desert View (デザート・ビュー) ... 3-4
South Rim 地図 (サウス・リム地図) 6-7
North Rim 地図 (ノース・リム地図) ... 8
North Rim (ノース・リム) 9
ハイキング情報 10-11
自然科学 12

がけの近くでは注意が必要！

足元に注意してください。冬場は特に雪や氷ですべらないように気をつけてください。

緊急時の電話番号・911

24時間応対
ホテルの電話からおかけの際は、9-911とダイヤルして下さい。

National Park Service
U.S. Department of the Interior
(米国内務省国立公園管理局)

Grand Canyon National Park
(グランドキャニオン国立公園)
Post Office Box 129
Grand Canyon, AZ 86023, USA

最新の情報については、グランドキャニオン国立公園公式ウェブサイト www.nps.gov/grca をご覧ください。(英語のみ)

国立公園管理局では、アメリカ国民によって守られてきた大切なこの土地を、全ての人々がその自然環境遺産として享受できるよう日々心がけています。

旅の準備

グランドキャニオン国立公園には毎年５百万人もの人々が訪れます。このうちのほとんどの人々が、年間を通じて開かれているサウス・リムを訪れます。訪問者数は夏季（６～８月）にピークに達しますが、異なる季節の魅力から、春季（３～５月）ならびに秋季（９～10月）の人気も高まってきています。サウス・リムのグランドキャニオン・ビレッジ(Grand Canyon Village) を散策するには、グランドキャニオン・ビレッジ地図（６～７ページ参照）に指定されている駐車場に車を停め、そこから無料のシャトルバスを利用するのが便利です。春から秋にかけて一泊以上滞在をする場合、事前にキャンプ場や宿泊施設を予約しておかなければいけません。一方で、人出が一番少ないのは11～２月となります。この時期にグランドキャニオン国立公園 を訪れる場合は、天候に十分留意をした上で旅の計画を立ててください。

ノース・リムは（５月中旬から10月中旬までの間、天候が許す限りオープン）サウス・リムから車で約５時間（346キロメートル）のところにあります。サウス・リム ほどサービス施設は整っていません。宿泊施設またはキャンプ場の予約をする際は、場所の確認を必ず行ってください。

グランドキャニオンへの行き方

サウス・リムは、I-40のアリゾナ州ウィリアムズよりHighway 64 を経由し北へ100 キロメートル、フラッグスタッフ(Flagstaff)からであればHighway 180 からHighway 64 で北へ130 キロメートル上ったところに位置します。民間旅客機はフィニックス(Phoenix)、フラッグスタッフ、そしてラスベガス (Las Vegas)から発着しています。また、本数は限られていますが、ネバダ州ノース・ラスベガス及びアリゾナ州スコッツデール(Scottsdale) より、公園南方のツサヤン(Tusayan) にあるグランドキャニオン国立公園空港 (Grand Canyon National Park Airport) へのフライトも運航しています。フラッグスタッフおよびウィリアムズ(Williams) までは、グレーハウンドバス(Greyhound Bus Lines) もしくはアムトラック鉄道(Amtrak) の利用が可能です。

また、フラッグスタッフからサウス・リムまでのシャトルが運行している場合もあります。シャトルの時刻及び料金については、フラッグスタッフ・ビジターセンター（1-928-774-9541）にお問い合わせください。ウィリアムズ より運行してる グランドキャニオン 鉄道 (Grand Canyon Railway) については、1-800-843-8724または1-928-773-1976、およびウェブサイト www.thetrain.com にてお問い合わせください。

ノース・リムへの交通は多少不便になります。車で移動する場合、Highway 89A からHighway 67を経由してノース・リムに行くことができます。最寄の空港は、西に426 キロメートル離れたラスベガスになります。サウス・リムからノース・リム への交通サービスは、３ページでご案内する、トランスキャニオン・シャトル（Trans-Canyon Shuttle 、シーズン中のみ運行）のみとなります。

グランドキャニオン国立公園についてのさらに詳しい情報は、英語の公式ウェブサイト www.nps.gov/grca をご覧ください。

入園料

入園料は、一般車両１台につき20ドル、歩行者及び自転車利用者１名につき10ドルです。入園料は７日間有効で、ノース・リム 、サウス・リム共に使用可能です。悪天候による入園料の払い戻しはありません。米国内全国立公園共通の国立公園パス (National Park Pass、50ドル) またはゴールデンイーグルパスポート (Golden Eagle Passport、65ドル) を公園入口で購入することもできます (両パスとも払い戻しは不可)。民間バス等で入園した後、タクシーその他の乗り物で再入園する場合は、追加入園料をお支払いいただきます。

標高

サウス・リムの平均標高は海抜約2,100メートル、ノース・リム は海抜2,400 メートル以上です。このように標高が高い場所での歩行は通常の標高に比べて体に負担がかかるため、器官系および心臓に疾患のある方は注意が必要です。

コロラド川 (Colorado River)

グランドキャニオンはコロラド川の流れによって形成されました。サウス・リム 直下1,460メートルを流れるコロラド川は、峡谷の深さのため数ヶ所からしか見ることができません。サウス・リムからコロラド川までのハイキングには通常往復２日間、 ノース・リムからの場合ですと、さらに時間を要します。コロラド川の リーズ・フェリー(アリゾナ州マーブル・キャニオン付近)と呼ばれる地点まで車で行くことも可能ですが、サウス・リム から片道２時間半ほどかかります。リーズ・フェリー はグランドキャニオンが公式にスタートする地点であり、ここでの峡谷の深さは数百メートルほどです。

日の出/日の入の時間と場所

日の出と日の入 は、グランドキャニオンにおける見どころのひとつです。日の出および日の入を楽しむスポットを絞り込むのは困難ですが、サウス・リムでは、とりわけホピ 、ヤバパイ 、ヤキ 、リバン・ポイント、デザート・ビュー などが人気スポットとして挙げられます。一方、ノース・リム ではケープ・ロイヤル もしくはブライト・エンジェル・ポイント がお勧めです。各スポットとも、日の出および日の入の30分前には到着し、峡谷に映る美しい色の変化をゆっくりとお楽しみください。

月日	日の出	日の入
１月１日	午前７時39分	午後5時25分
１月15日	午前７時39分	午後５時38分
２月１日	午前７時29分	午後５時55分
２月15日	午前７時16分	午後６時10分
３月１日	午前６時59分	午後６時23分
３月15日	午前６時40分	午後６時36分
４月１日	午前６時15分	午後６時50分
４月15日	午前５時56分	午後７時02分
５月１日	午前５時36分	午後７時16分
５月15日	午前５時23分	午後７時27分
６月１日	午前５時13分	午後７時40分
６月15日	午前５時11分	午後７時47分

月日	日の出	日の入
７月１日	午前５時15分	午後７時49分
７月15日	午前５時23分	午後７時46分
８月１日	午前５時36分	午後７時34分
８月15日	午前５時47分	午後７時19分
９月１日	午前６時00分	午後６時56分
９月15日	午前６時11分	午後６時36分
10月１日	午前６時23分	午後６時12分
10月15日	午前６時35分	午後５時53分
11月１日	午前６時51分	午後５時33分
11月15日	午前７時05分	午後５時21分
12月１日	午前７時20分	午後５時14分
12月15日	午前７時32分	午後５時15分

(時刻は全て山岳部標準時間)

気温および降雨量

(月間平均気温は摂氏、降雨量はミリメーターで表示)

	サウス・リム (South Rim)			コロラド川付近の峡谷内部			ノース・リム (North Rim)		
	最高気温	最低気温	降雨量	最高気温	最低気温	降雨量	最高気温	最低気温	降雨量
１月	5	-8	33.6	13	2	17.3	3	-9	80.5
２月	7	-6	39.3	17	6	19.1	4	-8	81.8
３月	10	-4	35.1	22	9	20.1	7	-6	67.3
４月	15	0	23.6	28	13	11.9	12	-2	43.9
５月	21	4	16.8	33	17	9.1	17	1	29.7
６月	27	8	10.7	38	22	7.6	23	4	21.8
７月	29	12	46.0	41	26	21.3	25	8	49.0
８月	28	12	57.2	39	24	35.6	24	7	72.4
９月	24	8	39.6	36	21	24.6	21	4	50.5
10月	18	2	27.9	29	14	16.5	15	-1	35.1
11月	11	-3	23.9	20	8	10.9	8	-4	37.6
12月	6	-7	41.7	14	2	22.1	4	-7	71.9

野生動物を守ろう！

野生動物をありのままに大切にしよう。

- **自分の身を守る：**野生動物は時として攻撃的になります。リスにひどく咬みつかれたり、リスの毛に潜むノミから病気をうつされたりすることがありますので注意が必要です。
- **動物に餌を与えない：**人間から餌をもらった動物はそれが習慣化してしまい、それによって動物が死んでしまうこともあります。
- **一定距離を保つ：**動物に近づきすぎないこと。動物が近づいてきたら叫び声をあげたり、音をたてたりしましょう。

安全な距離から野生動物をご覧ください。

サウス・リム

交通手段

シャトルバス

サウス・リム のグランドキャニオン・ビレッジ内には無料シャトルバスが運行しています。運行経路と停留所は6～7ページの地図をご覧ください。シャトル経路は3つあり、それぞれの経路間で乗り換えが可能です。**ビレッジ・ルート (Village Route)** はグランドキャニオン・ビレッジ 周辺の宿泊施設、レストランその他のサービス施設から、キャニオン・ビュー・ インフォメーションプラザ (Canyon View Information Plaza) のビジターセンター (Visitor Center) の間を運行します。**カイバブ・トレイル・ルート (Kaibab Trail Route)** はキャニオン・ビュー・ インフォメーションプラザからサウスカイバブ・トレイルヘッド (South Kaibab Trail Head) を含む東側のポイントへ向かいます。以上の2経路を運行するシャトルは年間を通じて運行しています。**ハーミッツ・レスト・ルート (Hermits Rest Route)**はグランドキャニオン・ビレッジ からリム 沿いに西へ13km 先のハーミッツ・レストへ向かいます。この経路は3 月1 日から11 月30 日までの間のみ運行しています。この期間、ハーミッツ・ロードにおける一般車両の通行は禁止されています。

シャトルバスは5～30分おきに運行しており、ポイント間の移動には最適な手段です。シャトルは観光バスではありませんので、峡谷の景観を楽しむには、シャトルを降りる必要があります。通常のシャトルには車いす専用の設備はありません。車いす用のシャトルをご希望の場合は、ご出発の前日までに電話にてご予約ください（1-928-638-0591）。最新のシャトル経路、停留所、運行時刻については英語版*The Guide*をご覧ください。

グランドキャニオン・ナショナルパーク・ロッジ（Grand Canyon National Park Lodge：1-928-638-2631 内線6563）を通してタクシーを手配することができます。また、シーズン中はトランスキャニオンシャトル (Trans Canyon Shuttle 1-928-638-2820）によるノース・リムとサウス・リムを結ぶ有料シャトルをご利用いただくことが可能です。

バスツアー

ザンテラ・パークアンドリゾート（Xanterra Parks and Resorts: 1-888-297-2757; 14001 East Illiff, Suite 600, Aurora, CO 80014, USA）によるガイドツアー（英語のみ）をご利用いただけます。年間を通して様々なツアーを催行しており、グランドキャニオンご到着後、公園内各ロッジの交通案内デスクにおいて（1-928-638-2631内線6015）お申し込みいただくことができます。 交通案内デスク （Transportation Desk）は以下の宿泊施設内に設置されています。

- ブライト・エンジェル・ロッジ（Bright Angel Lodge）
- マズウィック・ロッジ（Maswik Lodge）
- ヤバパイ・ロッジ（Yavapai Lodge）

飛行機によるツアー

ヘリコプターおよび小型機によるツアーはグランドキャニオン国立公園外からの発着となります。飛行機によるツアーを催行する現地オペレーターは、ツサヤン南方のグランドキャニオン 空港内にございます。各種ツアー会社のリストをご希望の場合は、Grand Canyon Chamber of Commerce, P.O. Box 3007, Grand Canyon, AZ 86023, USAまで郵送でお問い合わせください。また、同リストはキャニオン・ビュー・インフォメーションプラザのビジターセンターでもご入手いただけます。

サウス・リムの楽しみ方

グランドキャニオンの楽しみ方は千差万別です。訪れる時期や天候をはじめ、個々の関心などといった様々な要因がひと味違った体験を与えてくれます。サウス・リム での計画を立てる際、ここでご紹介するアクティビティーを参考にしてください。車でアクセス可能な数々の見晴台からは峡谷の雄大な景色をお楽しみいただけます。ハイキングトレイルはデザート・ビュー・ドライブのパイプ・クリーク・ビスタからハーミッツ・レストまで続いています。下記の場所はそれぞれ、5～7ページの地図にてご確認ください。

アクティビティー	・コメント
博物館やビジターセンターを訪れる	• 様々な場所で展示や情報をお楽しみいただけます。下記の詳細をご覧ください。
パークレンジャーによる無料プログラムに参加する (プログラムは英語のみ)。	• 各種催し物のスケジュールにつきましては、ビジターセンターの掲示もしくは英語版*The Guide*をご覧ください。 • お子様向けのジュニアレンジャープログラムもございます。
ハーミッツ・ロードを訪れる 片道13キロメートル 最低2時間	• 無料シャトルをご利用ください。3月～11月の間、一般車両は通行禁止となっています（身体に障害がある方用の通行許可パスはビジターセンターにてご入手いただけます）。 • ホピ 、モハビ、ピマ・ポイントからはコロラド川を見ることができます。 • ハーミッツ・レストを訪れる－歴史的な場所です。
デザート・ビュー・ドライブを訪れる 片道37キロメートル	• 一般車両または民間バスツアーで訪れることが可能。 • デザート・ビュー・ドライブは公園東側の出口へ通じている。 • モラン 、リパン・ポイント、デザートビュー・ポイント からはコロラド川が見渡すことができます。
グランドキャニオンを歩く - リム・トレイル の一部を歩く	• ハイキングに関する詳しい情報は10～11ページをご覧ください。 • リム・トレイルはリム沿いの様々な場所につながっています。
- グランドキャニオンの1日ハイキング 食料と水を持参してください。	• 登りには通常下りの倍の時間がかかります。 • **1日で川までの往復をしないこと！**
- グランドキャニオンでのバックパッキング 10～11ページを参照。	• グランドキャニオン内でキャンプおよび1 日以上ハイキングを行う場合は許可証の購入が必要です。バックカントリー・インフォメーションオフィス(Backcountry InformationOffice)にてお問い合わせください。

インフォメーションセンター（営業時間は季節により異なります）

コーブ・スタジオ (Kolb Studio)

近年修理されたこの建物は、グランドキャニオンを撮り続けた写真家コーブ 兄弟が住居かつ仕事場としていた場所です。グランドキャニオン歴史的地区内のブライト・エンジェル・トレイル・ヘッド (Bright Angel Trailhead) に位置し、現在は講堂での無料展示会や本屋でのお買い物をお楽しみいただけます。

キャニオン・ビュー・インフォメーションプラザ（Canyon View Information Plaza）

公園内で一番新しいビジターセンターとブックストア。アクセスは無料シャトルまたはマーケットプラザからグリーンウェイ・トレイルを通って徒歩、もしくは自転車で1.6 キロメートル、またはマザー・ポイントから徒歩数分。野外展示はいつでもご覧いただけます。

ヤバパイ観測所 (Yavapai Observation Station)

この歴史的な建物からは素晴らしい景色が楽しめます。小さな本屋も併設。2004～2005年には地質学の新しい展示コーナーも開設される予定です。リム・トレイル (Rim Trail) へのアクセスに便利。

ツサヤン博物館 (Tusayan Museum)

ツサヤン旧跡博物館では、800年前のプエブロ族（Puebloan Indian）の生活を垣間見ることができます。入場無料。デザートビューから西へ5キロメートルの所にあり、隣接した遺跡に続くトレイルがあります。

デザート・ビュー本屋／公園案内所（Desert View Bookstore/ Park Information）

東口（east entrance）にあるデザート・ビューインフォメーションセンター (Desert View Information Center) では、公園案内とその他の公園情報が入手できます。本屋も併設。夏季は毎日営業、冬季の営業日は不定。

サウス・リムのサービス施設

宿泊施設

公園内の宿泊施設

公園内の宿泊施設は人気が高く、満室になりやすいので、早めのご予約をお勧めします（夏場は特に満室の場合が多い）。サウス・リム の宿泊施設は全てザンテラパークアンドリゾート(Xanterra Parks and Resorts) を通じて予約することができます。前日までの予約は、国内トールフリー番号：1-888-297-2757または1-303-297-2757まで、当日の予約は1-928-638-2631または 1-303-297-3175 (ファックス) までお問い合わせください。また、郵便による予約も可能です。その際は下記住所までお申し込み下さい。Xanterra Parks and Resorts, 14001 East Illiff, Suite 600, Aurora, CO 80014, USA.　宿泊料金は、１組２名様１泊55～300ドルが目安となっています (変更の可能性あり)。公園内にはユースホステルはありません。

ブライト・エンジェル・ロッジ（Bright Angel Lodge）– リム沿い

エル・トバー・ホテル (El Tovar Hotel) – リム沿い

カチナ・ロッジ（Kachina Lodge）– リム沿い

サンダーバード・ロッジ (Thunderbird Lodge) – リム沿い

マスウィック・ロッジ (Maswik Lodge) – グランドキャニオン・ビレッジ

ヤバパイ・ロッジ（Yavapai Lodge）– マーケットプラザの近く

ファントム・ランチ (Phantom Ranch) – 峡 谷の底の宿泊用ドミトリー (性別共有宿泊所) およびキャビン。食事は要予約。

公園外の宿泊施設
(ツサヤン)

グランドホテル (Grand Hotel)： 1-928-638-3333

グランドキャニオン・スクワイアー・イン（Grand Canyon Squire Inn）： 1-928-638-2681

ホリデーイン・エクスプレス（Holiday Inn Express）：1-928-638-3000

クオリティ・イン（Quality Inn）： 1-928-638-2673

レッドフェザー・ロッジ（Red Feather Lodge）：1-928-638-2414

Highway 64 で100 キロメートル南のウィリアムズ 、またはHighway 180で130 キロメートル南に下ったフラッグスタッフ にも宿泊施設があります。

キャンプ場

公園内のキャンプ場

公園内でのキャンプは指定されたキャンプ場のみに限られます。

マザーキャンプ場 (Mather Campground)： グランドキャニオン・ビレッジ内にある国立公園管理局のキャンプ場。テントもしくはキャンピングカーでのキャンプが可能 (電源は無し)。３月中旬～10月にかけての利用については予約が必要で、到着の５ヶ月前からSpherixにて予約可。アメリカ国内からの電話は1-800-365-2267、アメリカ国外からの場合は1-301-722-1257。12月１日～３月１日の間のキャンプ場の利用は先着順となります。料金はテント、キャンピングカー共に10～15ドル。キャンプ場入り口にて空状況を確認できます。なお、冬季以外は排水施設の利用が可能。

トレイラー・ビレッジ (Trailer Village)：電源サイト付きのキャンピングカー用キャンプ場。マザーキャンプ場の隣。料金は１サイト１組２名様１泊25ドル。3名以上の場合追加料金がかかります。ザンテラ・パークアンドリゾート (Xanterra Parks and Resorts 1-888-297-2757 または1-303-297-2757) で予約可。利用者はトレーラー・ビレッジ の入り口で手続きをすること。

デザートビュー・キャンプ場 (Desert View Campground)：グランドキャニオン・ビレッジから42キロメートル東、公園東口近くのキャンプ場。電源サイトなし。営業期間は５月中旬～10月中旬、先着順で利用できます。料金は１サイト12ドルで１サイトに車両２台までもしくは６人まで。

公園外のキャンプ場

テン・エックス・キャンプ場 (Ten-X Campground)：ツサヤンから３キロメートル南にある米国林野庁のキャンプ場。営業期間は５～９月、先着順にて利用可能。満員になることはほとんどありません。電源サイトおよびシャワーなし。料金は１車両につき１泊10ドル。

キャンパー・ビレッジ (Camper Village)：ツサヤンにある民間のキャンピングカー用キャンプ場。電源サイトあり。問い合わせは1-928-638-2887。

食料品・レストラン

グランドキャニオン・ビレッジ

キャニオン・ビレッジ・マーケットプレイス雑貨店、デリカテッセン (サンドウィッチ等の軽食)、マーケットプラザ。

アリゾナ・ルーム ブライト・エンジェル・ロッジの隣のリム沿い。夕食のみ。

ブライト・エンジェル・レストラン ブライト・エンジェル・ロッジ 内。朝・昼・夕食有り。ラウンジが隣接している。

ブライト・エンジェル・ファウンテン リム沿いの ブライト・エンジェル・ロッジ内。 アイスクリームと軽食。シーズン中のみオープン。

エル・トバー・ダイニングルーム峡谷を眺めながら食事が楽しめる。朝・昼・夕食有り。ラウンジが隣接。

マズウィック・カフェテリア ビレッジの西端にあるマスウィック・ロッジ 内。朝・昼・夕食有り。スポーツラウンジが隣接。

ヤバパイ・カフェテリア マーケットプラザ向かいのヤバパイ・ロッジ 内。朝・昼・夕食有りシーズン中のみの営業。

ハーミッツ・レスト・スナックバー ハーミッツ・ロード沿い。

デザート・ビュー・トレイディング・ポスト・スナックバー毎日営業。

デザート・ビュー・マーケットプレイス雑貨店及びデリカテッセン（サンドイッチ等の軽食）。毎日営業。

グランドキャニオン国立公園内での宿泊についての情報は、ウェブサイト www.grandcanyonlodges.comをご覧ください。

その他のサービス施設

ガソリン：グランドキャニオン・ビレッジ内にはガソリンスタンドがありません。ガソリン、ディーゼル (軽油)、プロパンガスはサウス・リムから南へ12 キロメートル下ったツサヤン、もしくはシーズン中は公園東口のデザートビューにて給油できます。

シャワー・コインランドリー：マザー・キャンプ場の近くでシャワーとコインランドリーがご利用いただけます。

キャンプ用品：マーケットプラザ内のキャニオンビュー・ マーケットプレイスで購入できます。ここではキャンプ用品の販売、レンタル、および写真のスピード現像がご利用いただけます。

郵便局と銀行：グランドキャニオン・ビレッジのマーケットプラザ内。銀行にはATM（現金自動預払機）が設置されています。

電報：ツサヤンのキャニオン・フード・マートから電報をうつことができます。

おみやげ：リム沿いの宿泊施設、ギフトショップ、ブックストア等でご購入いただけます。

自動車修理場：車の点検・修理は鉄道駅近くのグランドキャニオン・ガレージ で可能です。お問い合わせは1-928-638-2225。

医療機関：サウス・リムにはグランドキャニオン・ウォークイン・クリニック (外患病院 1-928-638-2551) があります。病院スタッフ、レンジャー共、緊急医療対策を整えています。サウス・リムの歯医者は予約が必要です (1-928-638-2395)。

公園外のサービス施設

南口を出てすぐのHighway 64沿いにある町ツヤサンでは、モーテル、レストラン、雑貨店、ギフトショップ等がご利用いただけます。飛行機によるツアー、四駆ツアー、アイマックスシアター、ボウリングなどの娯楽施設もあり、これらの情報は現地の電話帳もしくはビジターセンターでご入手いただけます。

ラバツアー、乗馬、ラフティング

ラバツアー：ラバに乗って1日または２日間かけて峡谷を下るツアーが毎朝催行されます。事前に電話予約が必要 (国内トールフリー番号：1-888-297-2757または 1-303-297-2757)。ブライト・エンジェル・ロッジ・トランスポテーション・デスク (1-928-638-2631）でキャンセル待ちの予約を入れることもできます。

乗馬：ツサヤンのアパッチ・ステーブルでは、1 時間、2 時間、または 4 時間の乗馬ツアー、キャンプファイヤーの夕べ、荷馬車ツアー等を扱っています。お問い合わせは1-928-638-2891。

ラフティング：グランドキャニオン・ビレッジ から車で２時間半のリーズ・フェリー (Lees Ferry) では、民間業者によるラフティングツアーが発着しています。ツアーの催行シーズンは４～10月。ツアーは３～21日間で、事前に予約が必要。キャニオンビュー・インフォメーションプラザで入手できるトリップ・プラナーまたは国立公園公式ウェブサイト www.nps.gov/grca に、認可されているラフティングツアー会社のリストが掲載されています。ツアーの料金、内容、送迎サービス、スケジュール等の詳細は、ツアー会社に直接お問い合わせください。

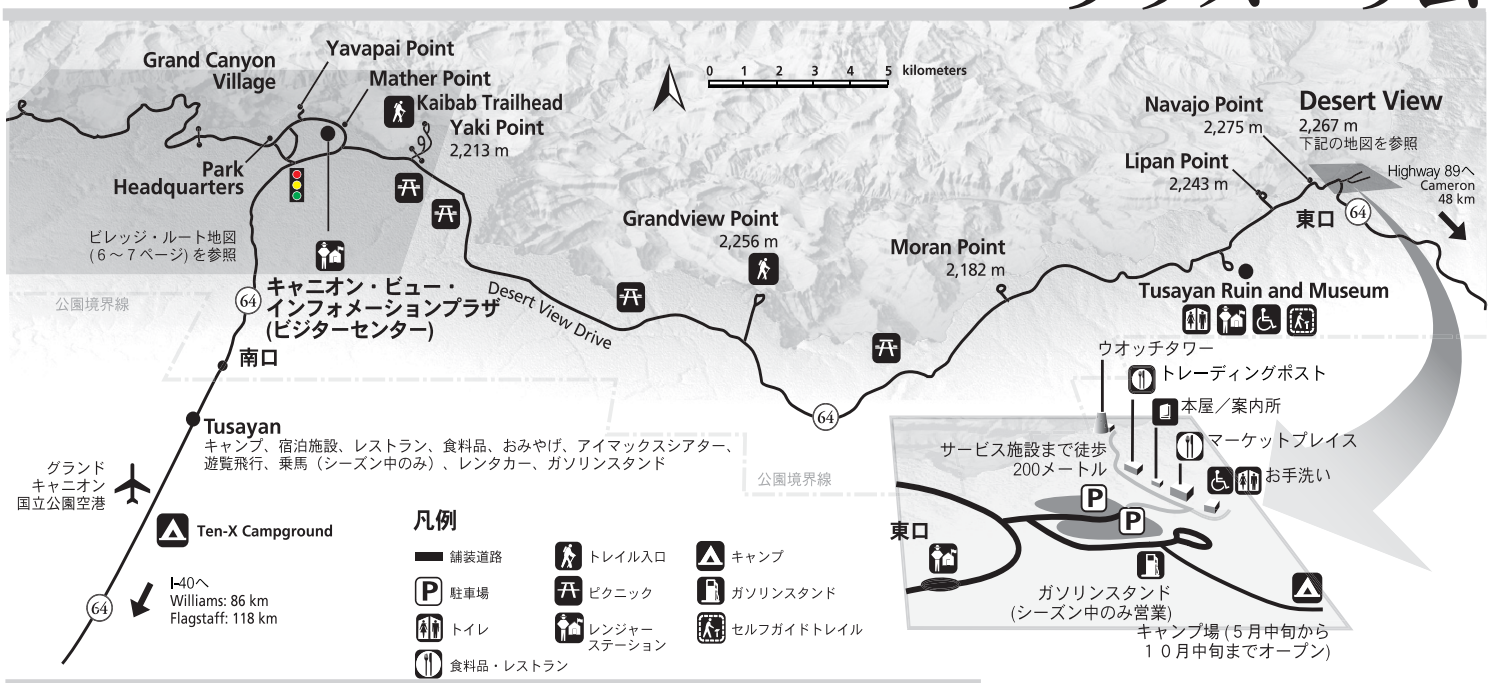
シーズン中、下記のツアー会社によりグレンキャニオン・ダム (Glen Canyon Dam) からリーズ・フェリー までの半日間の川下りのツアーが催行されます。ラフティングとは違う穏やかな川下りをお楽しみいただけます。

Wilderness River Adventures
P.O. Box 717
Page, AZ 86040, USA
1-928-645-3296または1-800-992-8022,
www.riveradventures.com

ハラパイ・トライブグランドキャニオン西部のダイヤモンド・クリーク から出発する１日間の川下りツアー。詳細は下記まで。

Hualapai River Runners
P.O. Box 246,
Peach Springs, AZ 86434, USA
1-928-7969-2219,
www.grandcanyonresort.com

サウス・リム



私たちの地球を守りましょう

保存と保護

国立公園では規則により、野生動植物、文化的遺跡、自然物の破壊および採集を禁止しています。公園内における化石、石、植物、動物、人工物等は決して持ち帰らないでください。皆様が楽しんでいるこれらの宝物を次にここを訪れる方々が、そして皆様がまたこの地を訪れた時に楽しめるように保存しましょう。規則を遵守し、グランドキャニオンに生きづく自然を保存、保護することは私たち全員の責任です。今日まで受け継がれてきたこの地を比類なき人類の自然環境遺産として次世代に残すためにも自然保護をしっかり心掛けましょう。

ゴミ処理

ゴミは散らかさず、指定された容器に捨ててください。ゴミ箱がいっぱいであるからといって、ゴミ箱の横にゴミを置き去ったり、リサイクル容器に入れたりせず、空いているゴミ箱を探して捨ててください。

タバコの吸殻は投げ捨てず、火を完全に消し、ゴミ箱もしくは灰皿に捨ててください。

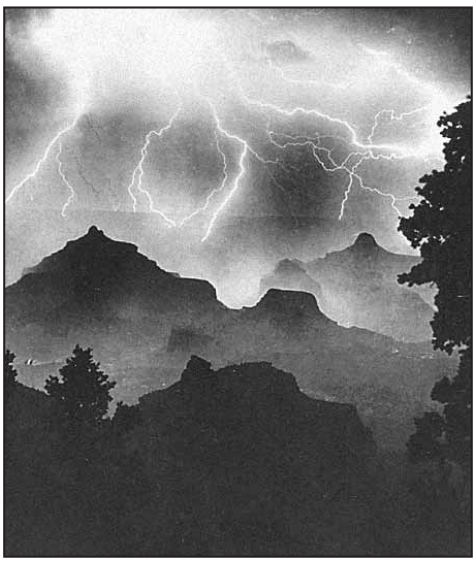
リサイクル

園内の各箇所には、リサイクル可能のアルミ缶、プラスチック、ガラス用の収集容器が設置されています。リサイクル物は分別せずに全て同じ容器に入れてください。

本*Guide*を、日本のみなさん、またここを訪れる予定のお知り合いの方にご紹介ください。

落雷から身を守るために

夏季になると、リム沿いでは嵐による落雷が多発します。嵐の間は開けた場所を避けてください。髪の毛の先端部分が逆立っていたら、それは付近で静電気が蓄積されつつある証拠です。また、閃光が見えてから30秒以内に雷の音が聞こえた場合、危険ですのでただちにリムから離れてください。雷から身を守る安全な場所は、建物および窓を閉めた状態の車の中となります。付近で落雷がある場合は、金属物に触れないよう気をつけましょう。



デザート・ビュー付近のサービス施設

シェブロン・ガソリンスタンド ..... シーズン中のみ営業
デザート・ビュー・マーケットプレイス ..... 毎日営業
デザート・ビュー本屋／公園案内所 ..... ほぼ毎日営業
(Desert View Bookstore /Park Information)
トレーディングポスト軽食 ..... 毎日営業
(Trading Post Snack Bar)
トレーディングポスト・ギフトショップ ..... 毎日営業
(Trading Post Gift Shop)
ウォッチタワー・ギフトショップ ..... 毎日営業
(Watchtower Gift Shop)
ウォッチタワー展望台 ..... 毎日営業
(Watchtower Stairs)
デザート・ビュー・キャンプ場 ..... 5月中旬～10月中旬まで営業
(Desert View Campground)

グランドキャニオン・アソシエイションの本屋

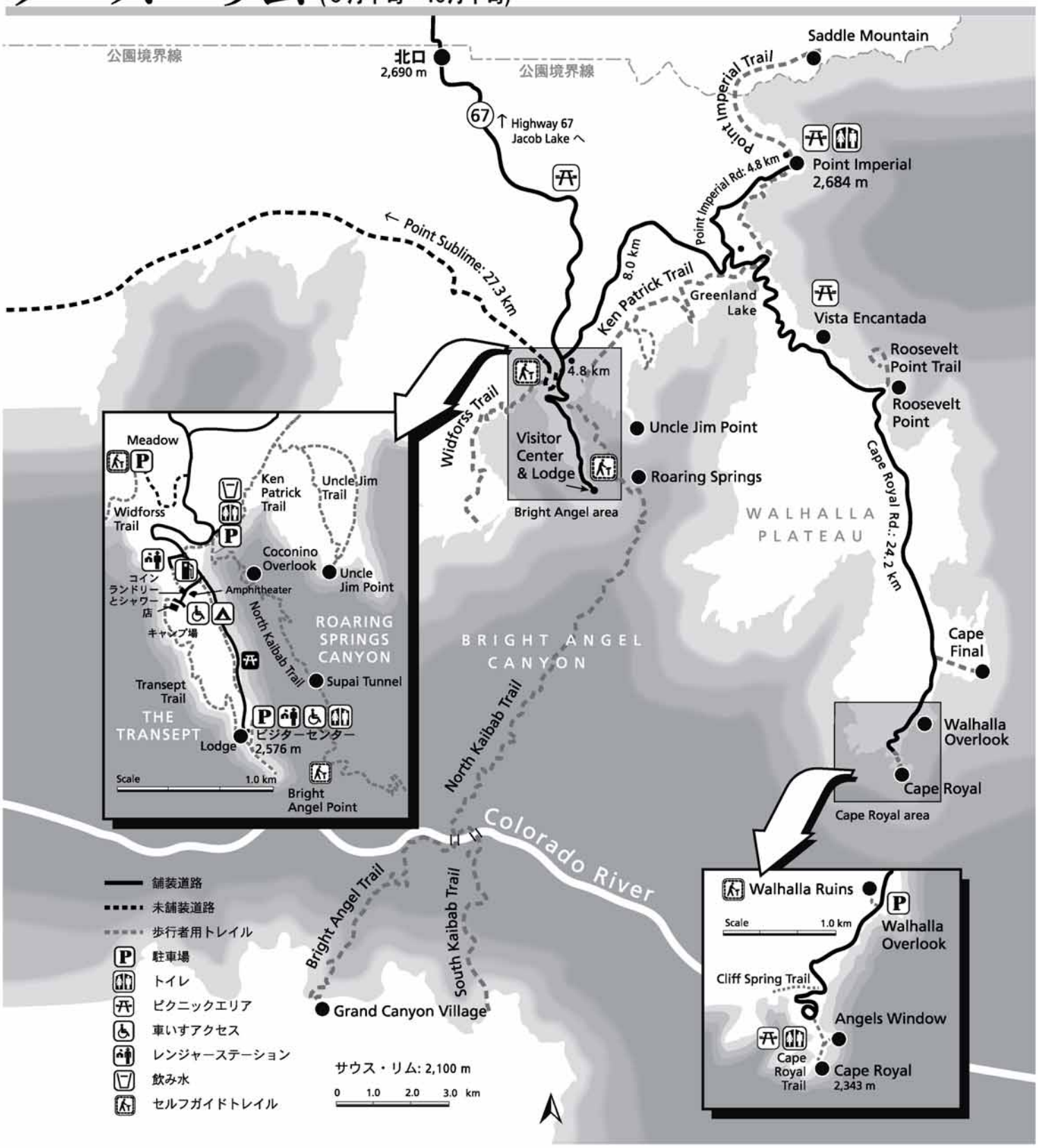
グランドキャニオン・アソシエイションはグランドキャニオン国立公園内にてブックストアを運営しています。キャニオンビュー・インフォメーションプラザのBooks &More雑貨店、ヤパパイ観測所、コーブ・スタジオ、ツサヤン博物館 デザート・ビュー・ブックストア・公園案内所、ノース・リム・ブックストア。

グランドキャニオン・アソシエイションではメールオーダーも受け付けています。ブックストアにて直接お問い合わせいただくか、もしくは下記に郵送、電話、ファックスでお問い合わせください。

Grand Canyon Association
P.O. Box 399, Grand Canyon, AZ 86023, USA
電話：1-928-638-2481; ファックス：1-928-638-2484

オンラインショッピング：www.grandcanyon.org

ノース・リム（5月中旬〜10月中旬）



ノース・リム

ノース・リムへの行き方

グランドキャニオンの幅は16~29 キロメートルですが、車でサウス・リムからノース・リムまで移動する場合は350 キロメートル、約5 時間の道のりとなります。ノース・リムへ直行する民間の交通手段はありません。シーズン中は、ノース・リムとサウス・リムの間を運行するトランスキャニオンシャトル (Trans-Canyon Shuttle 1-928-638-2820) をご利用いただけます。ノース・リムへの道路は冬の間雪のため閉鎖されます。

ノース・リムの施設の営業期間は5月中旬～10月中旬までです。10月中旬以降冬までの間は、天候が許す限り日帰りでノース・リムを訪れることが可能ですが、晩秋以降冬にかけては公園内のサービス施設、宿泊施設とも全て閉鎖されます。ジェイコブ・レイクからノース・リムへの道路は冬の間予告なく閉鎖されることがあり、閉鎖が5月中旬まで続く場合もあります。

ノース・リムの国立公園管理局ビジターセンターでは、シーズン中無料のレンジャープログラム (英語のみ) を行っています。グランドキャニオン・トレイルライド (1-928-638-9875) ではノース・リムからの半日または1日のラバツアーを行っています (同ツアーは川までは行きません)。その他、カイバブ林野庁 (Kaibab National Forest)、カイバブ・ロッジ エリア、および ジェイコブレイク(Jacob Lake) の町で各種サービス施設をご利用いただけます。

ノース・リムの楽しみ方

グランドキャニオンノース・リムの楽しみ方は様々です。景色をたのしみながら、のんびりとリラックスする楽しみ方もあれば、下記にある行事に参加されるのもひとつの手です。

行事	コメント
無料のレンジャープログラムに参加する (英語のプログラムのみ)	• ビジターセンターまたは英語版ノース・リムで 説明会およびウォーキングツアーのスケジュールをご確認ください。 • お子様向けのジュニアレンジャープログラムもございます。 • キャンプ場およびロッジでの夜間プログラムもございます。
ブライト・エンジェル・ポイント (Bright Angel Point) へのハイキング 片道0.5キロメートル	• 最寄りのビジターセンターでコースをご確認ください。 • ローリング・スプリング (Roaring Springs) のせせらぎと景観が楽しめます。 • ここからはサウス・リム、峡谷側面、遠方サンフランシスコ・ピークの眺めが楽しめます。
ポイント・インペリアル (Point Imperial) へのドライブ ブライト・エンジェル・ポイントから ９キロメートル 車で片道20分	• ノース・リム、サウス・リムの中で一番高い地点（2,684メートル）。 • ポイントからはハイデン山、東方に広がる砂漠、リトル・コロラド川、サドル・マウンテン (Saddle Mountain)、マーブル・キャニオン (Marble Canyon) の眺めが楽しめます。
ケープ・ロイヤル (Cape Royal) へのドライブ ブライト・エンジェル・ポイントから 37キロメートル	• 天然のトレイルからコロラド川の景観が楽しめます。 • エンジェル・ウィンドー・オーバールック（Angels Window Overlook）にお立ち寄りください。 • 途中の見晴台からの景色を楽しみましょう。 • ウォルハラ・オーバールックではプエブロ族の遺跡を見ることができます。
グランドキャニオンのハイキング：	
- リム沿いのトレイルを歩く	• ウィッドフォス、トランセプト等（詳細はレンジャーにお尋ねください）。
- グランドキャニオンへの日帰りハイキング	• ビジターセンターにてトレイルおよび安全に関する情報をお問い合わせください。 • 登りには下りの倍の時間を要します。 • **１日で川までの往復をしないでください！** • ノース・カイバブ・トレイルを下る短いハイキングでも峡谷の雄大さを十分お楽しみいただくことができます。
- グランドキャニオンでのバックパッキング	• 許可証の購入が必要です。バックカントリー・インフォメーションオフィスにてお問い合わせください。

ノース・リムのサービス施設

宿泊施設

公園内の宿泊施設

グランドキャニオンロッジ (Grand Canyon Lodge) : ノース・リムの宿泊施設。ザンテラパークアンドリゾート (Xanterra Parks and Resorts 1-888-297-2757 （国内フリーダイアル）または1-303-297-2757 、Xanterra Parks and Resorts, 14001 East Illiff, Suite 600, Aurora, CO 80014, USA)にて予約が可能です。

料金は１組２名様１泊65～105ドル。食堂、軽食、郵便局、遺失物係、ギフトショップが完備しています。人気の宿泊施設ですので、お早めのご予約をお勧めします。

公園外の宿泊施設

シーズン中は公園外の宿泊施設もご利用いただけます。

カイバブ・ロッジ (Kaibab Lodge) : ノース・リムから北へ30キロメートル。電話1-928-638-2389。レストラン、ガソリンスタンド、雑貨店あり。

ジェイコブ・レイク・イン (Jacob Lake Inn) : ノース・リムから北へ75キロメートル。電話1-928-643-7232。レストラン、ガソリンスタンド、雑貨店あり。

キャンプ場

公園内のキャンプ場

ノース・リムキャンプ場 (North Rim Campground) : リムから1.5キロメートルの所にある国立公園管理局のキャンプ場。料金は15ドルから20ドル (電源サイトなし)。事前に予約をして行くことをお勧めします。予約先電話番号はアメリカ国内からは1-800-365-2267、国外からは301-722-1257で、到着の５ヶ月前から予約が可能です。シャワー、コインランドリー、雑貨店、ガソリンスタンドが近くにあります (ディーゼル燃料はなし)。

公園外のキャンプ場

デモット・キャンプ場 (DeMotte Campground) : ノース・リムから28キロメートルの所にある米国林野庁のキャンプ場。夏季のみの営業。電源サイトなし。予約不可。

ジェイコブレイク・キャンプ場 (Jacob Lake Campground) : ノース・リムから75キロメートル北、ジェイコブレイクにある米国林野庁のキャンプ場。夏季のみの営業。電源サイトなし。予約不可。

カイバブ・キャンパー・ビレッジ (Kaibab Camper Village) : ジェイコブレイクから Highway 67で0.5キロメートル南に下った所にある民営のキャンプ場。電源サイトあり。予約は 1-928-643-7804 (夏季)、1-928-526-0924（冬季）。

ハイキング情報

正しいハイキングを

高温と険しい地形に囲まれたグランドキャニオンのハイキングは多くの危険が潜んでいます。一見、木々に覆われた涼しそうなトレイルも、その底には灼熱の砂漠が広がっています。下りで歩きやすそうなトレイルに惹かれ、準備不十分のまま歩き始めてしまったために生じるハイカーのけがや病気、あるいは事故が毎年後を絶ちません。峡谷を下る時は、たとえどんなに短い距離であっても準備をしっかり整え、自分の身を守れるのは自分一人であることを自覚した上で常識あるハイキングを楽しんでください。

賢いハイキングを: ハイキング時は、自分自身、またいっしょにハイキングに参加するメンバー各人の安全に責任を持ってください。単独でのハイキングは避け、また事前にハイキングの計画を誰かに知らせておいてください。トレイルで極度の疲労や脱水症状にみまわれるのは、バックパッカーよりもむしろ準備なく気軽に歩き始めてしまったハイカーの方が断然多いのが実情です。ハイキングを始める前にはレンジャーからアドバイスを受けるとよいでしょう。

ハイキングのコツ

1. **前もって計画する。**1泊以上かけてハイキングをする場合は許可証を入手する必要があります。日帰りの場合は必要ありません。いずれにせよ、ハイキングの経路を事前に把握し、天気予報を調べておきましょう。地図と懐中電灯を忘れずに。

2. **快適な服装で。**ハイキング中の標高差にともなう温度変化に対応するには、重ね着がポイントとなります。また、雨風から身を守るため、帽子も忘れずに。

3. **ゆっくりと歩き、頻繁に休憩をとる。**ハイキング仲間と話をしながら歩けるペースが適当でしょう。普通に呼吸ができなくなるほど速く歩くことはやめましょう。また、頻繁に休憩をとるよう心掛けてください。なお、ハイキングプランを立てる際には、上りは下りの倍の時間がかかるということを頭に入れて、時間を見積もりましょう。

4. **食べる、飲む。**ハイキングが30分以上に及ぶ場合は、水、スポーツドリンク、塩分のあるスナックを持参し、栄養価の高い炭水化物を多く含むスナック（穀物類、果物、低脂肪のエネルギーバー等）を20〜30分ごとに摂取しつつ、喉が渇いたと感じる前に水分と電解質を補給するようにしましょう。1時間に0.5～1リットルほどの水分を摂取することで、水分と食べ物の摂取のバランスをとります。

ラバとハイカー

ラバとすれちがう時は、自分自身、周りのハイカー、ラバに乗っている人の安全のために以下の事項を守ってください。

- トレイルの山側の端によけること。
- 音を立てず、動かずにじっとしていること。
- 最後尾のラバが自分の立っている位置から少なくとも15メートル離れるまでトレイルに戻らないでその場で待つこと。

夏季ハイキングをする場合

1日のうちでもっとも気温が上昇する時間帯に歩くことは避けてください。 出発は午前7時前または午後4時以降がよいでしょう。水場でシャツや帽子を濡らし、日陰で休憩をとるなどして、なるべく涼しい環境を整えましょう。

冬季ハイキングをする場合

冬の間はトレイルが凍結している場合があるので、アイゼン（靴底に着用する鉄製の滑り止め）を着用してください。雨や雪に濡れないような、暖かい装備で、かつ登り坂では暑くなりすぎない服装で歩きましょう。

日帰りハイキング

ここにご紹介するのは数あるグランドキャニオン国立公園のトレイルのほんの一部です。さらに詳しいトレイルについての情報は、ブックストア、雑貨店、ギフトショップで売っているガイドブックをご覧ください。トレイルを選ぶ際は、時間と体力を考慮してください。日帰りハイキング用のトレイルのほとんどはループ（環状）になっていないので往復とも同じ道を歩くことになります。コロラド川まで1日で往復しないでください。夏は特に危険です。

サウス・リムのトレイル

	目的地	往復の距離	往復にかかるおおよその時間	標高差	備考
リム・トレイル Rim Trail ビューポイントから歩けるこの静かなトレイルの醍醐味は、峡谷を見下ろす眺望です。徒歩とシャトルバス両方を使ってこのトレイルを楽しむこともできます。	リム沿い	お好きな距離を歩けます	15分から1時間半もしくはそれ以上	60メートル	マリコーパ・ポイントから西は未舗装のトレイル、東は舗装されたトレイル。
ブライト・エンジェル・トレイル Bright Angel Trail (急な勾配) ブライト・エンジェル・ロッジの西から始まるこのトレイルは、峡谷の側面に沿って急勾配で下ります。途中、多少の日陰があります。冬場は路面が凍結していることがあります。	1.5マイル(2.4キロメートル)	4.8キロメートル	2～4時間	342メートル	トイレ有り 飲み水：5～10月
	3マイル(4.8キロメートル) 3-Mile Rest-house (休憩所)	9.6キロメートル	4～6時間	644メートル	飲み水：5～10月
	インディアン・ガーデン	14.8キロメートル	6～9時間	933メートル	トイレ有り 飲み水：通年
サウス・カイバブ・トレイル South Kaibab Trail (急な勾配) トレイルが始まるヤキ・ポイントまではシャトルで行くことができます。尾根づたいを急勾配で下るこのトレイルからの眺めは絶景ですが、途中に水場はなく、日陰もほとんどありません。冬場は路面が凍結していることがあります。	ウー・アー・ポイント	2.4キロメートル	1～2時間	238メートル	水場なし 最初に東側の眺めをご覧ください。
	シーダー・リッジ	4.8キロメートル	2～4時間	347メートル	トイレあり。水場なし。

ノース・リムのトレイル

	目的地	往復の距離	往復にかかるおおよその時間	標高差	備考
トランセプト・トレイル Transept Trail グランドキャニオン・ロッジとノース・リムをリムづたいにつなぐトレイルです。		4.8キロメートル	1時間半	13メートル	西側の景色をご覧ください。
ウィッドフォス・トレイル (Widforss Trail) 森の中の散策と峡谷の眺めを楽しめるトレイルです。ケープ・ロイヤル・ロードから南に0.4キロメートル下った未舗装道路をさらに1.6キロメートル進んだ所にトレイル先端の駐車場があります。	ウィッドフロス・ポイント	16キロメートル	6時間	60メートル	トレイル入口にトレイル案内のパンフレットがあります。
ノース・カイバブ・トレイル North Kaibab Trail (非常に急な勾配) ノース・リムから峡谷を下る唯一の整備されたトレイルで、ローリング・スプリング・キャニオンからブライト・エンジェル・クリークまでに非常に急な勾配を下ります。グランドキャニオン・ロッジの3キロメートル北からトレイルが始まります。	スパイ・トンネル	6.4キロメートル	3～4時間	442メートル	トイレ有り
	ローリング・スプリングス	15.2キロメートル	7～8時間	930メートル	シーズン中のみ水場の利用が可能。非常に険しいトレイル。

ハイキング情報

健康に関わる危険

グランドキャニオンの気候は年間を通じて非常に乾燥しています。夏は非常に高温で、また標高が下がるほど気温がさらに高くなります。常に雨具を携帯し、嵐の時は雷に注意してください。また秋から春にかけては雪対策も必要です。ハイキングで起こりうる下記のような緊急事態に十分ご注意ください。

熱疲労：極度な発汗による脱水症状から起こる。ハイキング中は1時間に1~2リットルの水分が消耗されることを忘れずに。

症状：顔面蒼白、吐気、冷たく湿った肌、頭痛、けいれんまたはひきつり。

対処法：水を飲む、炭水化物を多く含むものを食べる、日陰で休む、体を冷やす。

熱射病：体内における熱生産能力と体外の環境変化のずれによっては、人間の体が本来持つ体温調節の機能バランスが崩れてしまう緊急状態で、生命の危険に関わる。

症状：顔面紅潮、肌の乾燥、脈拍の衰弱・増加、高体温、判断力の低下、ひいては失神。

対処法：患者を日陰に移して水で冷やし、助けを呼ぶこと。

低ナトリウム血症：熱疲労の初期症状に似た病気。水を飲みすぎて発汗し塩分を失うことで血中の塩分が低下してしまうために起こる。

症状：吐気、嘔吐、神経症状（精神状態の変化、錯乱）、瀕尿。

対処法：患者を休ませ塩分が高いものを食べさせる。意識が薄れてきた場合すぐに助けを呼ぶこと。

低体温症：疲労および低温、風、水などにさらされることで、身体が適切な体温を保つことができなくなる緊急状態。生命の危険に関わる。

症状：継続的な震え、筋肉抑制力の衰え、注意力散漫。

対処法：乾いた衣服を着る、暖かいものを飲む、患者の体を他の人間の体温で温める、患者を雨、風、低温から守る。

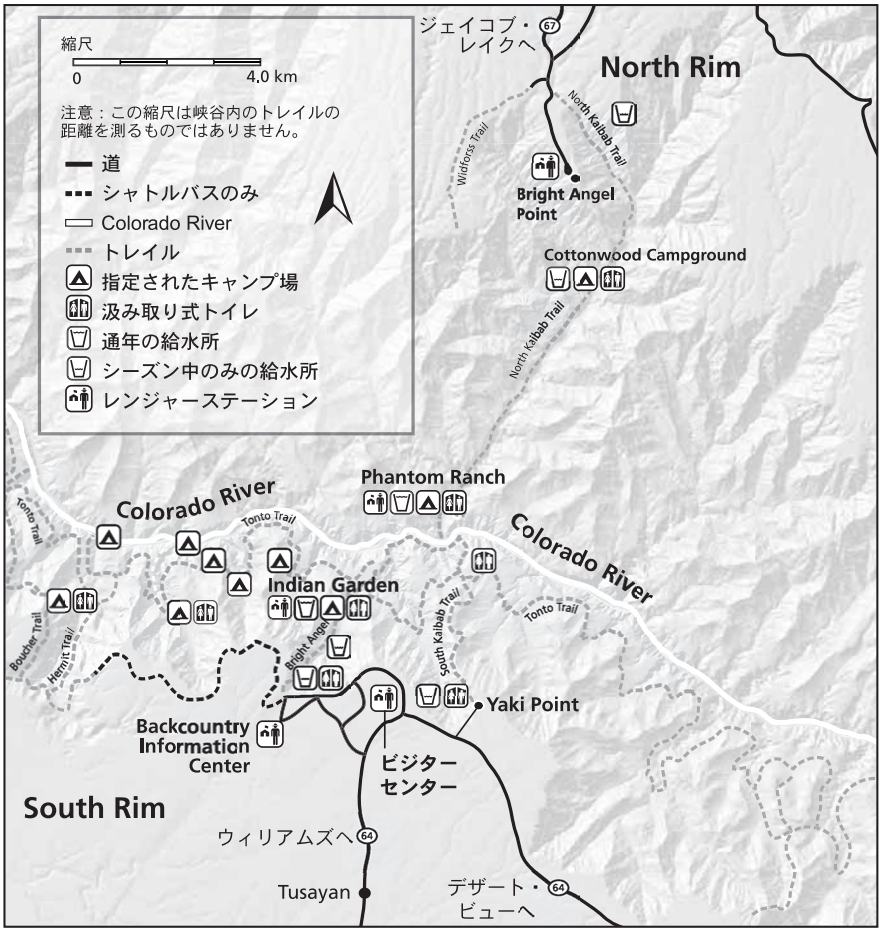
トレイルでのトラブル

バックカントリーでは時折深刻な緊急事態に遭遇することがあります。トラブルに巻き込まれている人を見たら、絶対に素通りはせず、助けを呼ぶこと。、鏡による反射光で合図を送るか、または他のハイカーに助けを呼びに行ってもらうようにしてください。緊急事態の多くは事前の心掛け によって未然に防ぐ事ができます。また、こうしたトラブルのほとんどは周りの人の助けで解決ができるものなのです。

第三者から助けを求めに行くように頼まれた場合は、トラブルの内容、トラブルに巻き込まれている人の人数と身体の状況、現場の位置をしっかり把握してください。救助員からの追加質問に関しても回答できるようにしてください。

レンジャーは常に緊急事態に対応できるよう備えており、可能な限り必要かつ適切な援助活動を行います。レンジャーに助けを求める際は、まず落着いて状況をしっかり理解してから救援を要請してください。

ヘリコプターは救急時のみ出動します。着地面の険しい地形と予測しがたい風向に囲まれた峡谷にヘリコプターを飛ばす際には、公園管理者も非常な危険を冒しているということを念頭においてください。



リム (Rim) 底でのキャンプ

許可証とキャンプ料金：グランドキャニオンでのバックパッキングでは、他の場所では経験できない日常からの隔絶と大自然、静けさを満喫することができます。グランドキャニオン国立公園ではこのかけがえのない地と経験を混雑と自然破壊から守るため、全バックパッカーを対象に規制を敷いています。

1泊以上のバックパッキングをする場合は、バックカントリーの許可証が必要です。許可証は到着の4ヶ月前から予約が可能で、料金は許可証ひとつにつき10ドルに加え、ハイカー1人1泊につき5ドルがかかります。許可証の発行をすることで国立公園管理局は各エリアの利用者の人数を管理し、人間の排尿、排便やゴミによる自然への影響を抑えています。この規制によりバックパッカーはグランドキャニオンでの大自然をよりわずらわしさのない環境で楽しむことができるのです。

許可証の取得：許可証を持たずに公園に到着した場合、キャンセル待ちをすることができます。詳細についてはサウス・リムバックカントリー・インフォメーションセンターもしくはノース・リムのバックカントリー・オフィスにお問い合わせください。ファントム・ランチ・ロッジに予約をしている方はバックカントリー許可証は不要です。

バックパッキングについてのさらに詳しい状況についてはバックカントリー・オフィスまたはビジターセンターにあるバックカントリー・トリップ・プラナー(英語のみ)をご覧ください。また、下記にお問い合わせいただくことも可能です。

Backcountry Information Center
P.O. Box 129, Grand Canyon, AZ 86023, USA
電話：1-928-638-7875
(月~金の午後1時~午後5時)
ウェブサイト：www.nps.gov/grca

自然科学

地質学に関するQ&A

どれくらいの古さ？

グランドキャニオンの岩層には比較的新しい層から相当古い層まであります。ほとんどの地域では２億６千万年前に堆積したカイバブ石灰岩が一番上の層を形成しています。層の最も下に見える最古の岩、片麻石と片岩は18億年前のものです。

どれくらいの新しさ？

峡谷そのものが形成されたのは過去500　600万年の間です。峡谷の下から600メートルまでは過去75万年の間に侵食された可能性があり、もしこれが本当であれば、峡谷の約半分は地質学的に非常に短時間で形成されたということになります。ただし、この説については疑問をもつ地質学者も少なくありません。

なぜこの場所に？

今から約７千万年前に今日のアメリカ合衆国の南西部の大部分が隆起し、この時の地下プレートの衝突による圧力で、海抜レベルであったコロラド高原が海抜3,000メートルにまで押し上げられました。この際、驚くべきことに地層のほとんどが崩れずにそのまま押し上げられたのです。中には3,000メートル以上に押し上げられた部分もあります。今日ノース・リムとサウス・リムから見える峡谷はカイバブ・アップリフトと呼ばれるコロラド高原南西部の突出部を切り通した部分です。

「なぜ峡谷がカイバブ・アップリフトの周囲を周らず切り通してできたのか」。これはパウエルの時代から今日に至るまで、地質学者たちの間で大きな謎とされてきました。この謎についてはいくつもの説があり、今日でもグランドキャニオンの起源と進化をたどるための研究が絶えず続いているのです。

なぜ深いのか？

全ての雨粒、石、砂粒は海に戻ります。ロッキー山脈の南部からコロラド高原にかけての西側の斜面を水が流れた際、コロラド高原の隆起でできた海抜何千メートルもの岩の間を水が流れ、流れた水に運ばれた砂や砂利、石などが古代よりそこにあった地層を削り続けました。現在、サウス・リムのヤバパイ・ポイントとコロラド川の標高差は1,400 メートルですが、それでも川の標高はまだ海抜750 メートルも あります。

なぜ広いのか？

簡潔に言えば、コロラド川の水流が峡谷側面を侵食するためです。岩の割れ目で凍った水や植物の根が石を小さく砕き、それが峡谷の側面に流れ落ちます。先に侵食される軟らかい層が、その上にある固い層をさらに侵食し、支えを失った崖が崩れます。やがて浸食された物質は川の流れにのり、最終的にはカリフォルニア湾まで運ばれていくのです。

グランドキャニオンは全長446キロメートル、幅は測定する場所によって異なります。ノース・リムからサウス・リムにかけての幅は16～29キロメートル。

なぜGrand（壮大）なのか？

グランドキャニオンが比類なき壮大な峡谷であるゆえんは、峡谷の圧倒的な深さ・幅・長さ、目を見張るような岩層の色の変化、印象的な岩の隆起などといった様々な要素にあるのです。

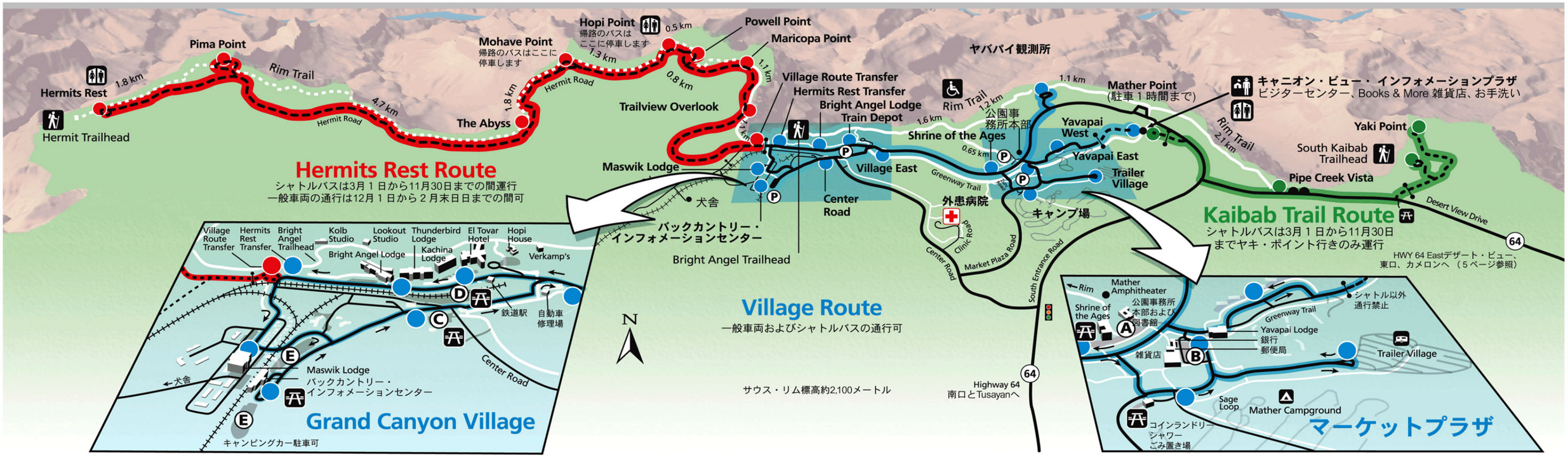
「謎は科学の大きな魅力である」

―パトリック・リマリック
Making the Most of Science in America: An Experiment より

説明図：

1．カイバブ 石灰岩 ２億６千万年前
2．トロウィープ層 ２億６千２百万年前
3．ココニノ砂岩 ２億６千５百万年前
4．ハーミット泥板岩 ２億７千万年前
5．スーパイ・グループ ..... ２億７千５百万~３億２千万年前
6．レッドウォール石灰岩 ３億４千万年前
7．テンプル・ビュート石灰岩 ３億７千万年前
8．マウヴ石灰岩 ５億年前
9．ブライトエンジェル泥板岩 ５億１千万年前
10．テーピーツ砂岩 ５億２千万年前
11．グランドキャニオンスーパーグループ .... ７億４千万~12億年前
12．花崗岩変成岩帯 ..... 16億８千万~18億４千万年前

グランドキャニオン・ビレッジシャトルバス 運行経路、観光スポット、駐車場



無料シャトルバス

グランドキャニオン国立公園内には、ハーミッツ・レスト・ルート(上記の地図上の赤線)、ビレッジ・ルート(青線)、カイバブ・トレイル・ルート(緑線)の３つの無料シャトルバス経路があります。チケットは必要ありません。公園内のバス停留所は、上記のマークがついている標識で分かりやすく表示されており、どの停留所でも乗り降りすることができます。

バスには車体が白のもの、白に緑の線が入っているもの、および茶色と薄茶色の２色のものがあります。各バスともドア付近の四角のサインに色別で経路が示されています。またバス前方には経路名が表示されています。

ペットの乗車はご遠慮願います。

天候によりシャトルバスの運行が中止されることがあります。

備考：日の出および日の入の時刻は２ページをご覧ください。

ハーミッツ・レスト

ハーミッツ・レストに向かうシャトルはビレッジ・ルート・トランスファーを発車し、途中８つの峡谷展望ポイントに停車します。帰路はモハビおよびホピ・ポイントにのみ停車します。12～２月の間ハーミッツ・レスト・ルートは運行されません。

3月1日から11月30日まで運行

- 日の出の約１時間前から午前9:30までの間は30分おきに運行。
- 午前９時30分から日の入までの間は15分おきに運行。
- 日の入から日の入１時間後までの間は30分おきに運行。

往復所要時間（途中下車なし）は75分ほど。

ハーミッツ・レストに着くまでハーミッツ・ロードには水場がないので、必ず飲み水を持参してください。

バス停間を徒歩にて移動する場合は、ハーミッツ・ロード（車道）を歩かず、リム・トレイルをご利用ください。

ビレッジ ・ルート

キャニオン・ビューインフォメーションプラザ、ホテル、レストラン、キャンプ場などビレッジ内の施設間を運行。景観を楽しむ経路ではありませんが、各バス停から徒歩で気軽にリムの見晴らしを楽しむことができます。ビレッジ・ルートは年間を通して運行しています。

バスの運行時間

- 日の出の約１時間前から午前6時30分までの間は30分おきに運行。
- 午前6時30分から日没までの間は15分おきに運行。
- 日没から午後10時00分（最終時間は季節により異なる）までの間は30分おきに運行。

往復所要時間（途中下車なし）は60分程度。

カイバブトレイル・ルート

キャニオン・ビューインフォメーションプラザ、サウス・カイバブ・トレイルヘッド、ヤキ ポイント、パイプ・クリーク・ビスタ間を運行します。カイバブ・トレイル・ルートは年間を通して運行しています。

バスの運行時間

- 日の出の１時間前から午前6時30分までの間は30分おきに運行。
- 午前6時30分から日の入１時間後までの間は15分おきに運行。

往復所有時間（途中下車なし）は20分ほど。

ハイカー用急行シャトル

サウス・カイバブ・トレイルヘッド行きの早朝急行シャトルが毎朝ブライト・エンジェル・ロッジとバックカントリー・インフォメーションセンターから出発します。シャトルの時刻は季節により異なりますので、バックカントリー・インフォメーションセンターまたはキャニオンビュー・インフォメーションプラザにて最新のスケジュールをご確認ください。

交通ルール

運転をされる方へ

歩行者優先です。また、横断歩道における歩行者のための一時停止は法律で義務付けられています。

歩行者の方へ

道幅の狭い車道は歩かないでください。車道に並行している歩行者用のトレイルがある場合はそちらをご利用ください。道路を歩く場合は必ず対向車両に直面する方向に 歩いてください。

自転車をご利用になる方へ

全ての舗装道路、未舗装道路および新しくできたグリーンウェイ・トレイル（Greenway Trail）の通行が可能です。リム・トレイルを含むその他のトレイルにおける自転車通行は禁止されています。園内における自転車利用者は、全ての交通ルールを遵守することが義務づけられています。常に他の車両と同じ方向に一列になって走ってください。また、安全のため、周囲によく注意を払い、またドライバーの注意をひくような目立つ色の服とヘルメットを着用してください。

道幅が狭いハーミッツ・ロード を通行する際は右側の路肩に寄り、大型車が通行する際は自転車を降りてください。自転車に乗りながらシャトルバスにしがみついて走行しないでください。

駐車場

グランドキャニオン・ビレッジ内には複数の駐車場があります。駐車場の場所は上記の地図でご確認ください。標識または線で示されている駐車区間以外での路上駐車はおやめください。

Lot A： 公園管理事務所本部近くの大きな駐車場。通常すいている。

Lot B： マーケットプラザ内の施設に近い大きな駐車場。満車になりやすい。

Lot C： センター・ロードとビレッジループ・ロードの交差点近くの小さな駐車場。他の駐車場が混んでいる時でも空きがあることが多い。

Lot D： グランドキャニオン・ビレッジ歴史地区の中心にある線路沿いの未舗装の駐車場。

Lot E： バックカントリー・インフォメーションセンター近くの駐車場。駐車場の南側にはキャンピングカーやトレイラーがUターンできる広いスペースがあります。

各駐車場ともシャトルバスの停留所に隣接しています。

身体が不自由な方へ

一般の通行を禁止している区間へのアクセス許可証は以下の場所でご入手いただけます。各入園口、キャニオン・ビュー・インフォメーションプラザのビジターセンター、ヤバパイ 観測所、コブ・スタジオ、エル・トバー・コンシアージデスク（サービスデスク）、およびブライトエンジェルロッジ ヤバパイロッジ、マスウィックロッジ 各宿泊施設のトランスポテーションデスク（交通案内デスク）。

前日までの予約で（1-928-638-0591）特別シャトルの手配が可能です。

ビジターセンターの営業時間内に限り、マザー・ポイント（Mather Point）とキャニオン・ビュー インフォメーションプラザ間のシャトルをご利用いただくことができます。尚、シャトルの運行は天候により中止されることがあります。

凡例

- シャトルバスの経路（赤、青、緑）
- シャトルバスの停留所（赤、青、緑）
- 公園内の主要道路
- シャトルバスのみ
- 支線道路
- 駐車場
- ピクニックテーブル
- 舗装トレイル
- 未舗装トレイル
- シャトル進行方向

正確な縮尺ではありません